生物の多様性と未来をつなぐ育種学ウェビナーシリーズ
【第2回】多様な育種のかたちⅡ ～畜産/人材育成編～」

開催方法：オンライン配信

主催：日本学術会議　農学分科会・育種学分科会

気候変動や人口動態の変化、食料安全保障の課題が顕在化する中で、「育種」は安定した食料生産と社会課題の解決、そして地球環境の保全に直結する重要な領域として注目されています。本ウェビナーシリーズでは、作物・畜産・水産など多様な育種分野の第一線の専門家をお招きし、現場の最前線の課題から、人材育成・知的財産制度・社会との関わりまで、育種をめぐる多角的なテーマを掘り下げていきます。

開催日時：令和7年10月24日(金)：12:00～13:30

開会のあいさつ；磯部祥子

日本学術会議第二部会員、東京大学大学院農学生命科学研究科 教授

話題提供1：畜産における育種の現状と展望

師田 郷太　氏

東京大学大学院農学生命科学研究科　准教授/使用言語：日本語

話題提供2：New Ways to Educate and Train Plant Breeders

Rex Bernardo　氏

ミネソタ大学 Department of Agronomy and Plant Genetics 教授

使用言語：英語

進行役：岩田 洋佳

日本学術会議第二部連携会員、東京大学大学院農学生命科学研究科 教授

お申込みは下記まで

https://forms.gle/Sx7nbE917dj2N3v69

お問い合わせ：　育種学分科会　担当　磯部

sisobe@g.ecc.u-tokyo.ac.jp